

令和5年度 東久留米西地区 けやき教室だより

けやき

第12号

浅春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今学期も残りわずかとなり、1・2年生は進級へ、3年生は卒業へ向けて準備をされている頃かと思います。けやき教室巡回指導員、専門員一同、生徒たちの更なる成長と、活躍を願っております。今回のけやき教室だよりでは、これから新しいスタートを切る3年生へ向けてけやき教室職員からのメッセージを送らせていただきます。

ここからは、それぞれ自分が選んだ道を歩いていくことになります。トライアル&エラーを繰り返しながら、自分に合った生き方をみつけてくださいね。

巡回指導教員（西・久留米） 宮内 志保

卒業おめでとうございます。3年間での学びやこれからの経験を生かして素敵な大人になってください。また、笑顔で過ごせるように楽しんでくださいね。

巡回指導教員（下里・西） 渡邊 めぐみ

卒業おめでとうございます。次のステップに行くと徐々に自由になる時間も増えていくと思います。楽しつつ、自立を目指して進んでください。困ったときには身近な人に相談してくださいね。

巡回指導教員（久留米・下里） 伊藤 牧人

ソーシャルスキルの中で最も大切なのは「自分はどう困っていて、どう手伝って欲しいのか」を相談できる力だと私は思っています。これからも上手に人の力を借りつつ、今の自分にできることに精一杯取り組んで欲しいと思います。

巡回指導教員（中央・西） 竹谷 彪

皆さんと過ごした時間はとても楽しかったです。これから先うまくいかないと思うことがあったら、「相手の気持ちを考えて行動」してみましょう。そして「自分の気持ちをわかりやすく伝える」ことも忘れないでくださいね。

巡回指導教員（下里・中央） 田中 伸子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。一緒に活動したことが楽しい思い出です。はなむけに岡本太郎氏の言葉を贈ります。「逃げない、はればれと立ち向かう、それがぼくのもっとーだ。」力強い言葉に、勇気を貰えます。

下里中学校専門員 野本 由紀子

この3年間、中学校で過ごした日々、数々の思い出。そして、たくさんの学んだこと、経験したこと。これからの新しい生活に是非生かして、活躍されることを願っています。

久留米中学校専門員 桑原 啓光

相手と話しているとき、相手の顔が不機嫌だったり、怒った顔をしていたら、それは自分の顔、鏡に映る自分の顔ということです。自分が笑顔になれば相手も笑顔になるでしょう。笑顔で高校生活をエンジョイしてください。

西中学校専門員 永瀬 明男

ご卒業おめでとうございます。「けやき教室」に入室して以来、様々な活動に取り組んできた姿をととても懐かしく感じています。特に、「希望進路実現」に向かっていった皆さんの姿が印象に残っています。今、みなさんにはさらに輝く未来が広がっています。ここまでお世話になってきた方々への感謝の気持ちを持ち、さらに大きく成長されることを期待しています。

中央中学校専門員 大沼 文雄